

# つくば・市民ネットワーク 議会速報

2013年1月8日発行

発行責任者  
つくば・市民ネットワーク会派代表 北口ひとみ  
つくば市千現1-18-5 パレスハピネス101号  
Tel&Fax:029-859-0264 tsukubahotnet@ybb.ne.jp  
http://www.geocities.jp/tsukubahotnet/

## 指定管理者制度 選定過程に問題あり!

12月議会で、市民活動センター、ウェルネスパーク、市民研修センター、大曾根児童館の4施設の指定管理者の選定に関する議案が出されました。

指定管理者制度については、経費節減の弊害として、全国的にも官製ワーキングプアを始め様々な課題が生じています。**公正な事業者の選定や適正な雇用・労働条件の保障について留意するよう総務省から自治体へ通達が出ている**ほどです。

今回、ウェルネスパークの場合、現行の業者は始業から2年後につくば市から指示されるまで、労務管理が不備だったと明らかになりました。**しかし今回の選定では、これにはふれず再選**されました。

また、選定方法にも問題がありました。選定委員会では2者が1位同数となりました。しかし1位に指名した委員だけの合計点で比較したため、結局応募していた3者中、総得点では一番低い現行の業者が選定されてしまったのです。より公正・公平に選定するなら、委員全員の総得点で比較すべきです。**つくば・市民ネットワークはこれらの点に問題があるとして反対**しました。

市民ネットは、これまでも、**選定委員会のあり方（半数以上が市職員で構成・非公開・選定方法など）や議会へ判断できる資料が提出されない状況について問題を指摘**してきました。今後も指定管理者制度の点検・評価・改善を市に強く求めていきます。

—指定管理者制度とは—  
民間の能力を活用しつつ、住民サービスの向上や自治体の経費節減を目的に、公共施設の管理運営を丸ごと民間事業者に任せる制度。  
つくば市では、NPO法人や企業が、ふれあいプラザや子育て総合支援センターなど9施設、3駐車場、24公園の管理を行っている。  
ノバ、カピオホール以外は公募され、選定検討会議で選び、議会で決定する。市は指定管理者へ管理料を支払い、管理運営状況を常にチェックするとともに、3～5年毎に選定を行う。

### 審議結果（12月議会）

今議会へ提出された請願は全会一致で下記の通りになりました。

**採択**：B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書採択の請願、中学校卒業まで子どもの医療費無料化を求める請願  
**趣旨採択**：アルス周辺の景観及び無料駐輪場設置についての請願、荊崎地区の放射能汚染のため、民有地の表土除去に関する請願  
**継続審査**：つくば市を「原発事故子ども・被災者支援法」の支援対象地域に入れるよう国や県へ意見書を提出し、健康検査の体制確立を求める請願

議決の結果 (可決・採択：○、否決・不採択：×)	会派名	つくば・市民ネットワーク	つくば市民政策研究会	つくば自由民主党	つくば政清会	公明党	日本共産党	山中八策の会	筑峰クラブ	民主党	つくば維新の会	新社会党
つくばウェルネスパークの指定管理者の指定について	○	×	○	○	○	○	○	棄権	○	○	○	
ウェルネスパークの指定管理における労働法令遵守について執行部の対処を求める決議	×	○	×	×	×	×	○	○	×	×	×	
各会派の所属議員（敬称略） *：会派代表 （議員数28・議長：金子 欠席：橋本）		*北口 宇野 皆川	*古山 須藤、柳沢、高野、飯岡、松岡	*五頭 久保谷 神谷 小久保	*塚本 大久保 ヘイズ 木村し	*小野 浜中 山本	*滝口 田中 (橋本)	*塩田	*鈴木	*木村き	*黒田	*金子

# つくば・市民ネットワーク 12月市議会一般質問 速報

12月12～14日の一般質問(市政全般について行う質問)で「市民の声を市政に活かしたまちづくり」を念頭に、以下を確認しました！



文教福祉常任委員  
市議: 宇野信子

## 自転車のまちつくば行動計画

H23年からスタートした自転車のまちつくば行動計画の進捗状況を質問し、H24～25に取り組む予定の自転車・交通利用ルールの条例化を、もっと市民参加で進めるよう提案しました。

## 通学路の安全確保

通学路点検の結果と危険箇所の改善状況について質問。通学路の安全確保に地域の市民が積極的に関わられるよう、これらの情報をHPで公開するなど市民と広く共有することを提案しました。

## 平成25年度の予算編成

現在編成中の来年度予算について、主要事業と市長公約の反映方法について質問し、各種計画と予算・各事業をもっと整合させ、予算編成過程を市民に見える化するよう提案しました。

## 補助金等の評価

補助金等評価委員会の検討経過について質問し、市民生活に密着する補助金の評価は、補助金という面だけでなく、まちづくり方針(各種計画)から見た効果と課題を検証するよう提案しました。



総務常任委員  
市議: 北口ひとみ

## 選挙体制の問題点と課題

10/28に行われた市の選挙では投票率が更に低下。「投票時刻が夜7時までになり間に合わなかった」「公報が届かなかった」「投票所の急な変更で困った」という意見があり、投票率アップへの今後の取組みを確認すると共に、変更の周知や見直し改善を要望しました。

## 学校の適正配置計画の進捗状況

北部の北条・筑波・田井・山口・小田小学校5校と筑波東中学校を統合し、施設一体型の小中一貫校を新設する旨の新聞報道について、進捗状況の確認と、早期に保護者や地元への説明会の開催を要望しました。

## 自治基本条例づくりの進捗状況

9月議会: 永井議員の一般質問に引き続き、進捗状況と再選後の市長の取組みへの考え方を確認し、より多くの市民と共に条例づくりを進めるよう要望しました。



環境経済常任委員  
市議: 皆川幸枝

## 学校、公園、通学路、民地の放射能除染

市内の状況を確認し、民有地や通学路の除染した際の、取り除いた土壌などの保管方法など要望しました。

## 学校給食食材の放射能測定

来年に導入予定のゲルマニウム半導体放射能測定器の活用について質問し、給食丸ごと一食測定のみでなく、食材毎の測定をし対策を進めるよう要望しました。

## 甲状腺等の健康調査の取り組み

甲状腺検査の助成について質問し、継続的な健康調査を要望しました。

## 「原発事故子ども・被災者支援法」

同法の支援対象地区となるようつくば市から国への意見書提出を要望しました。

当日の録画が「つくば市議会ホームページ」でご覧頂けます。また、1月11日発行予定の「つくば・市民ネットワーク通信第33号」に詳しく掲載します。配布ご希望の方はつくば・市民ネットワーク事務局(Tel.859-0264)までご連絡ください。今後も、現場の声を大切に、調査研究しながら、行政へ確認・提案をしていきます。皆様のご意見をお待ちしています。